

留萌市町内会 街路灯LED化 工事



所在地：北海道留萌振興局留萌市内
更新電気工事：その1／フルノ電気工業株式会社
その2／株式会社佐藤電気商会
その3／株式会社佐藤電気商会
その4／株式会社島山電気工事株式会社
更新工事竣工：平成23年8月

S117

日本一の生産量を誇る「数の子」や道内トップクラスの高品質「南るもい米」など豊富な食彩に恵まれている留萌市。こうした街なかに市民の夜間の安全・安心のための街路灯が水銀灯からLEDに更新され、大幅な省エネを図りながら、町内会の電灯料負担軽減の役割を果たしています。

生産高日本一の「数の子」で知られる留萌市の町内会街路灯をLEDに更新

北海道留萌振興局内の中心都市である総人口約24,300名の留萌市。ニシンとともに発展し、現在はニシンの魚卵である「数の子」の国内最大の加工地であるほか、道内トップクラスの高品質で美味しい「南るもい米」など、四季折々の豊富な食彩に恵まれています。また、黄金岬海滨公園から見る日本海に沈む夕陽は絶景で、「日本の夕陽百選」に選ばれています。こうした街なかの生活道路や海岸通りでは、市民の安全・安心な夜間の歩行を確保する街路灯が老朽化しはじめたため、LED街路灯に更新されました。

LED街路灯に更新したことにより、電灯料金約81%の削減をはじめ長寿命によるメンテナンス頻度を大幅に軽減

今回更新されたLED街路灯は、高度な配光制御で、明るくかつ省エネ性能が高く、留萌市内の既設街路灯（100W形蛍光水銀灯共架型中心）1,728基のうち681基で、歩道幅約2.5mの場所には電柱の地上より4.5mの位置に設け、歩道幅約5mの場所には電柱の地上より5mの位置に設置しています。LED街路灯共架型は消費電力18.3W、器具光束1,640lm、色温度5000Kの性能をもち、すれ違う自転車や歩行者の顔、服装、動作、それに各種表示などが認識できる10lx以上の明るさを確保しながら年間電灯料金を約81%削減。電灯料金区分も100W形水銀灯と比較して4ランクダウンを可能にしています。

また、光源寿命60,000時間の実現により定期的なランプ交換の必要もなく、メンテナンスの手間も大幅に軽減しています。

そのほか、LEDの特性である低温地域でも始動や明るさに影響が少ないことや、紫外線・赤外線がほとんど含まれないため、コンパクト形蛍光灯や水銀灯に比べて虫の誘引を低減するなどの効果が得られています。さらに、落雷時に電源などから照明器具に過電流が流れることによる破壊を保護するため、15kVの耐雷サージ性能を備えています。



留萌海岸通りに設置されたLED街路灯。電柱の地上5mの位置に設置



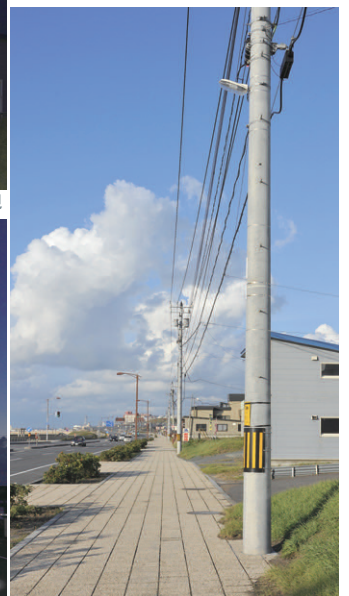
更新のLED街路灯は、100W形水銀灯と同等の明るさを18.3Wの消費電力で実現



点灯時のLED街路灯



生活道路用には電柱の地上4.5mの位置にLED街路灯を設置



昼間のLED街路灯

主な照明器具一覧

設置場所	器具名	形名	台数	備考
歩道	LED街路灯	LEDK-70924W-LS1	681	LED 消費電力:18.3W